まちの話題 TOPICS

唐丹町方面の支線部路線に乗車する皆さん

コミュニティバス・にこにこバス出発式

６月１日［鵜住居駅前ロータリー、みずかみ平田店駐車場内］

６月１日から市内のバス路線が、国道などを運行する幹線部路線、半島や山間部を運行する支線部路線に再編されました。幹線と支線の乗り継ぎ点となる鵜住居駅とみずかみ平田店で、コミュニティバスとにこにこバスの出発式が行われました。式典後には地元住民らが支線部路線バスに乗り込み新たな編成での運行がスタートしました。

小白浜水門・防潮堤完成見学会

６月９日［唐丹町片岸地区］

東日本大震災津波による被害を受け、平成25年３月に災害復旧事業で着工した小白浜水門・防潮堤が本年３月に完成。地域住民らを招いて完成見学会が行われました。新しい水門は「岩手県水門・陸閘（りくこう）自動閉鎖システム」により操作員が現地に行かなくても閉鎖が可能です。参加者は水門・陸閘閉鎖の試運転や操作室などを見学し、津波から命と財産を守る施設の完成を喜ぶとともに、改めて津波避難の重要性を確認しました。

延長520m、高さ14.5mの防潮堤が完成しました

釜石山田道路（釜石北IC-大槌IC間）開通式

６月22日［大槌町：大槌IC付近］

国が復興のリーディングプロジェクトとして整備を進めてきた、三陸沿岸道路の釜石北ICと大槌IC間の4.8㎞区間が開通しました。この区間の開通により、気仙沼市から宮古市間の106㎞が復興道路でつながりました。ラグビーワールドカップでの来場者の円滑な輸送や地域産業の振興、三陸沿岸地域の観光振興への効果が期待されます。

多くの地元住民が駆け付け、開通を祝いました

鵜住居小・釜石東中合同下校時津波避難訓練

６月24日［鵜住居地区］

鵜住居小と釜石東中の児童生徒が、下校時に大きな地震と大津波警報が発表されたという想定で避難訓練が行われました。長内川両岸を歩いていた児童は、緊急地震速報が流れると屋根瓦や転倒の危険性のある自動販売機から離れ、ランドセルを頭の上に掲げ落下物から身を守りました。その後、大津波警報の放送が流れると、下校途中の小中学生や地元住民ら約60人は、避難場所の三陸沿岸道路の管理施設に避難しました。

児童らは、普段は入れない柵の内側に入ると約19メートルの高さにある三陸沿岸道路管理施設を目指し、階段を上りました

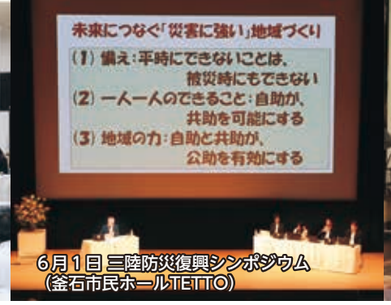
大震災かまいしの伝承者（第１期）基礎研修会・伝承者証交付式

６月29日［市役所第４庁舎］

東日本大震災の出来事や教訓などを将来に語り継いでいく「大震災かまいしの伝承者」（第１期）には市内外から51人が応募。基礎研修会では、釜石市防災市民憲章に込められた意味や、地震のメカニズムと津波被害の特質について学習した後、将来に伝えたい教訓について話し合いました。地域コミュニティーや防災教育の重要性、想定にとらわれないことなど活発に意見が出され、津波を知らない人への伝え方について考えをめぐらせました。

基礎研修を全て受講した26人に「伝承者証」が交付されました。今後、ステップアップ研修が開催される予定です

6月2日 三陸防災復興シンポジウム分科会（鵜住居地区生活応援センター）



6月1日 三陸防災復興シンポジウム（釜石市民ホールTETTO）

6月8日 岩手の海とジオの魅力展「おらほの話っこ 聞いてけだんせ」（釜石市郷土資料館）

三陸防災復興プロジェクト2019

６月１日㈯～８月７日㈬ 開催中!

三陸防災復興プロジェクト 2019

６月１日に釜石市でオープニングを飾った三陸防災復興プロジェクト。復興のまちづくりに力強く取り組み、新しい三陸の創造に向かって歩みを進める地域の姿を発信しています。

※今後の主な予定（釜石会場分）

- ７月20日㈯、８月３日㈯岩手の海とジオの魅力展「おらほの話っこ 聞いてけだんせ」（釜石市郷土資料館）
- ７月27日㈯さんりく絆スポーツフェスタ　ラグビーワールドカップ2019™日本大会・釜石開催関連イベント（釜石鵜住居復興スタジアム）
- ８月１日㈭佐渡裕氏とスーパーキッズ・オーケストラによるコンサートおよび音楽クリニック（釜石市民ホールTETTO）

6月1日 オープニングセレモニーに駆け付けた八神純子さん

6月1日～2日 三陸防災復興展示会（公共ふ頭他）

6月15日 三陸ジオパークフォトロゲイニング（釜石市民ホールTETTO他）

ラグビーのまち釜石～釜石ラグビーを盛り上げよう！！～

釜石開催まであと70日余りに迫ったラグビーワールドカップ2019™日本大会。100日前イベントはあいにくの雨のため中止となりましたが、機運を盛り上げるさまざまな催しが行われました。

ラグビーワールドカップ2019™日本大会 大会ボランティア「TEAM NO-SIDE」リーダートレーニング

6月21日、22日 釜石市民ホールTETTO

大会公式ボランティアのうち、岩手・釜石会場のチームリーダーを対象とした研修が開催されました。リーダーとしての役割や心構えを確認し、グループで協力しながら一つの課題に挑戦するゲームを通して、大会成功に向けて結束を強めました。

「いわて･かまいしラグビー応援団」活動交流会

6月22日 チームスマイル・釜石PIT

応援団として活躍中のグループなどから約100人が参加し、応援団公式アドバイザーの村尾隆介さんの講演やグループ活動発表が行われました。また、釜石で試合をする４カ国の軽食も出され、参加者は各国の味を楽しみながら親睦を深めました。

「スクラムいわてフィフティーン号」お披露目

6月25日 三陸鉄道釜石駅

県内市町村のご当地キャラクターで結成されたラグビーチーム「スクラムいわてフィフティーン」のラッピング列車がお披露目されました。この列車は来年6月15日まで三陸鉄道リアス線で運行される予定です。沿線で見かけたら、手を振りましょう。